

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-4

< 第4週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第1週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.5-8

< インフルエンザ > 第4週の定点当たり報告数は全国レベルで32.4となり、増加が続いている  
< インフルエンザ脳症 > インフルエンザの感染に伴い、急速に進行する脳障害と定義される



病原体情報  
P.9-12

インフルエンザウイルス 2005/06シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.13-14

イラクでの鳥インフルエンザ流行状況 / トルコでの鳥インフルエンザ流行状況 / インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況 / スーダンでの髄膜炎菌性疾患の流行状況



感染症の話  
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(4週)  
P.16-22



4週のデータ  
P.23-34



# 発生動向総覧

\*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

## < 第4週コメント > 2月2日集計分

### 全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

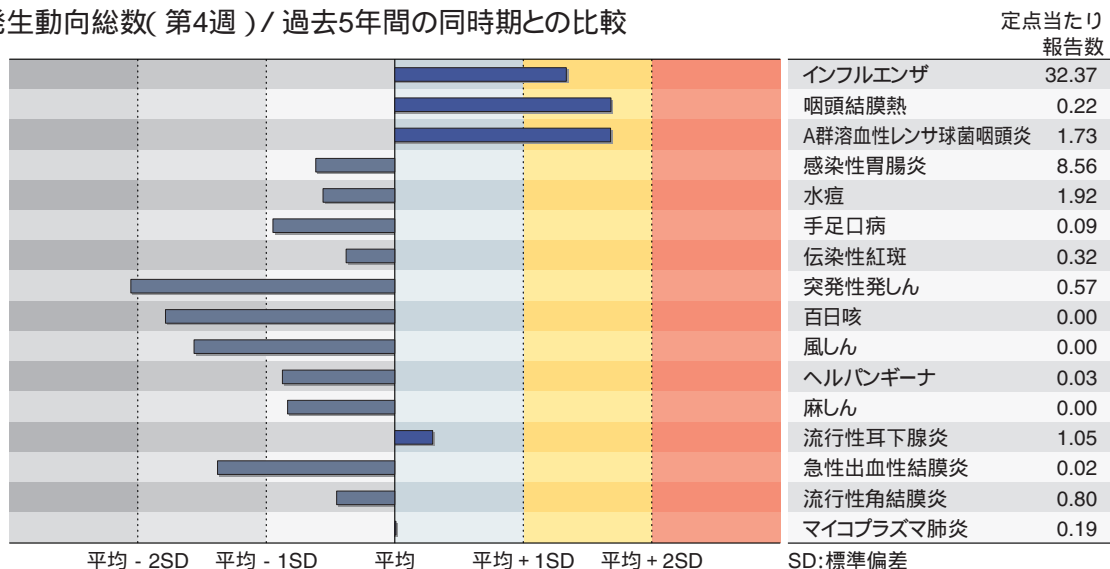
- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 細菌性赤痢 2例( 推定感染地域: インド1例、フィリピン1例 )
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 1例  
( 無症状病原体保有者\_\_血清型・毒素型: O157 VT2 )
- 4類感染症: つつが虫病 2例( 和歌山県、鹿児島県 )  
マラリア 1例( 熱帯熱\_\_推定感染地域: ギニア )  
レジオネラ症 3例( 60代1例、70代1例、80代1例 )  
E型肝炎 4例( 推定感染地域: 国内3例( 推定感染源: 鹿肉2例、豚レバー1例 )、中国1例( 推定感染源: 豚肉 ) )  
A型肝炎 3例( 推定感染地域: すべて国内 )
- 5類感染症: アメーバ赤痢 4例( うち、1例死亡 )  
推定感染地域: 国内1例、アジア1例、不明2例  
推定感染経路: 経口1例、不明3例  
クロイツフェルト・ヤコブ病 6例( すべて孤発性 )  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3例( 50代1例、60代1例、90代1例 )  
後天性免疫不全症候群 9例( 無症候6例、AIDS 3例 )  
推定感染経路: すべて性的接触( 異性間5例、同性間4例 )  
推定感染地域: 国内6例、タイ1例、タイ/フィリピン1例、その他1例  
梅毒 7例( 早期顕症1期2例、早期顕症II期3例、無症候2例 )  
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2例  
( 遺伝子型: *VanB* 1例\_\_菌検出検体: 便、*VanC* 1例\_\_菌検出検体: 血液 )  
急性脳炎 3例( A型インフルエンザウイルス2例( 0歳、4歳 )  
水痘・帯状疱疹ウイルス1例( 60代 ) )

( 補 )他に、ウイルス性肝炎2例の報告があったが、削除予定。また、2005年分の報告遅れとして、細菌性赤痢1例( 推定感染地域: インドネシア )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例( 遺伝子型: *VanC*\_\_菌検出検体: 血液 )、急性脳炎1例( EBウイルス( 3歳 ) )などの報告があり、2006年分の報告遅れとして、細菌性赤痢1例( 推定感染地域: インドネシア )、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例( 30代2例、50代1例、うち2例死亡 )、急性脳炎2例( とともにA型インフルエンザウイルス( 2歳、6歳 ) )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数( 第4週 ) / 過去5年間の同時期との比較



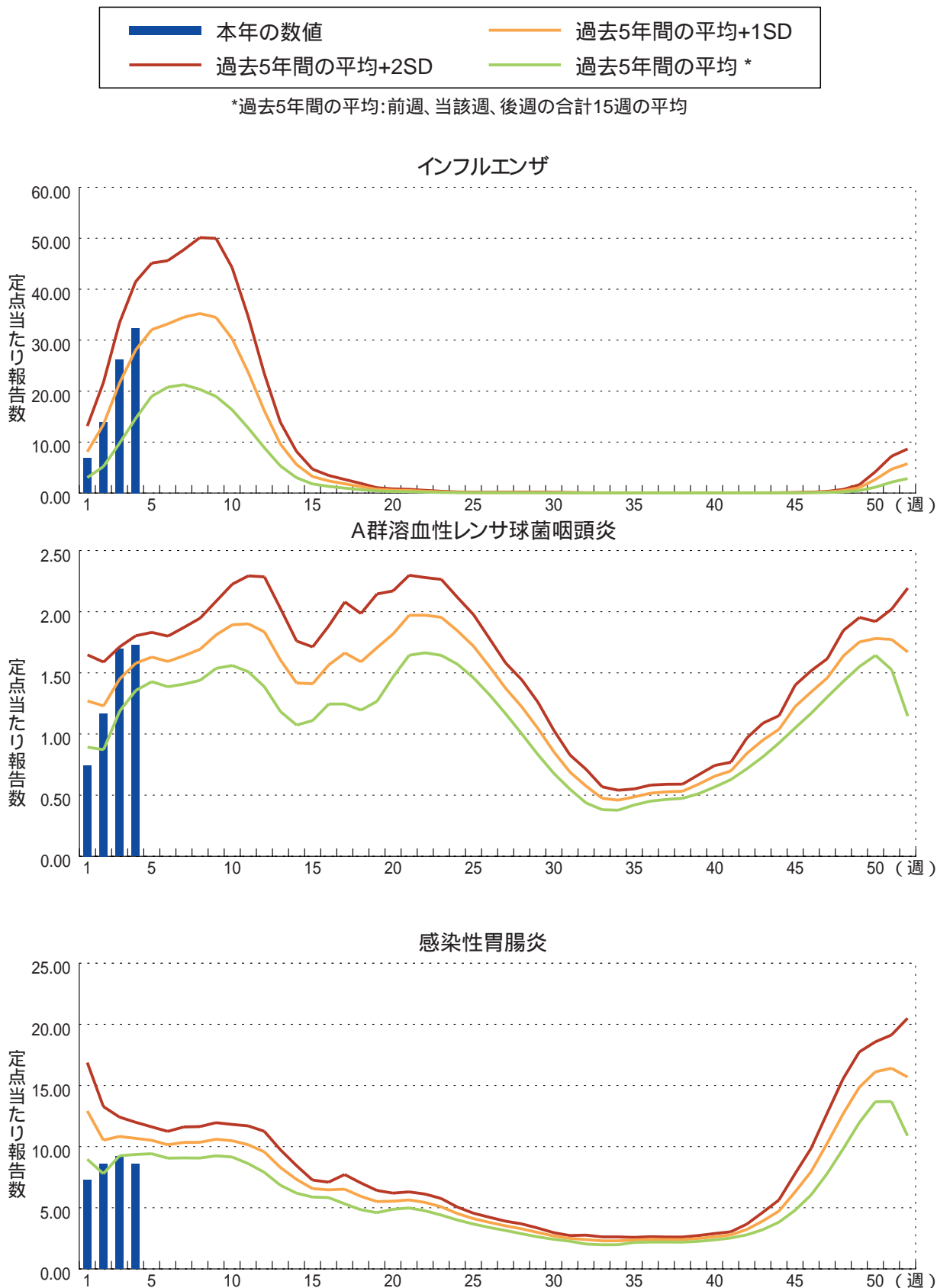
当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。

**インフルエンザ** : 定点当たり報告数は第45週以降増加が続いており、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してやや多い状態が続いている。都道府県別では福井県( 58.3 )、愛媛県( 48.6 )、静岡県( 46.1 )、宮崎県( 45.8 )、愛知県( 45.0 )、佐賀県( 44.2 )、鳥取県( 43.2 )、兵庫県( 43.0 )、三重県( 42.5 )、広島県( 42.2 )が多い。

**小児科定点報告疾患** : 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第50週以降、減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い状態が続いている。都道府県別では福井県( 1.41 )、岐阜県( 0.72 )、佐賀県( 0.70 )、香川県( 0.66 )が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第1週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では石川県( 4.2 )、山形県( 3.7 )、新潟県( 3.7 )が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県( 15.8 )、三重県( 14.9 )、愛媛県( 14.7 )が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では石川県( 3.8 )、福岡県( 3.6 )、愛媛県( 3.4 )が多い。手足口病の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では岩手県( 0.42 )、島根県( 0.39 )、熊本県( 0.29 )が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では島根県( 2.0 )、青森県( 1.7 )、福島県( 1.3 )が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では佐賀県( 0.04 )、広島県( 0.03 )、大分県( 0.03 )が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では青森県( 0.02 )、千葉県( 0.02 )、熊本県( 0.02 )が多い。麻しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では沖縄県( 0.03 )、埼玉県( 0.01 )、東京都( 0.01 )、広島県( 0.01 )が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では沖縄県( 5.7 )、鳥取県( 3.5 )、石川県( 2.8 )が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて40都道府県から507例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約77%を占めている。

**基幹定点報告疾患** : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続して減少した。都道府県別では大阪府( 0.93 )、愛媛県( 0.83 )、岡山県( 0.60 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2006年第1 ~ 4週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 注目すべき感染症

## インフルエンザ

第4週のインフルエンザの定点当たり報告数は全国レベルで32.4( 報告数151,878 )となり、増加が続いている( 図1 )。都道府県別では福井県( 58.3 )、愛媛県( 48.6 )、静岡県( 46.1 )、宮崎県( 45.8 )、愛知県( 45.0 )、佐賀県( 44.2 )、鳥取県( 43.2 )、兵庫県( 43.0 )、三重県( 42.5 )、広島県( 42.2 )が多い。定点当たり報告数が30.0を超えているのは27県あり、40.0を超えているのは14県となっている( 図2 )。

管内の定点当たり報告数が注意報レベルのみを超えているのは、233保健所( 43都道府県 )と減少したが、警報レベルを超えているのは287保健所( 44都道府県 )とさらに大幅に増加した( 感染症情報センターホームページ「インフルエンザ流行レベルマップ」第4週参照 )。

2005年第36週 ~ 2006年第4週の累積患者報告数は433,462であり、年齢別では5 ~ 9歳が123,878( 28.6% )で最も多く、次いで0 ~ 4歳が113,344( 26.1% )であり、14歳以下が全体の約68.4%を占めている( 図3 )。

今シーズンは2005年第36週以降これまでに、950件のインフルエンザウイルスの分離報告があり、そのうちAH1型は154件( 16.2% )、AH3型は793件( 83.5% )、B型は3件( 0.3% )であった( 図4 )。この様にこれまでのところ、分離報告の殆どがA型( 99.7% )であり、その多くがAH3型である。

インフルエンザの流行は西日本から東日本に広がりつつある。今後、患者発生数はさらに増加する可能性も考えられ、その発生動向の推移には引き続き注意が必要である。

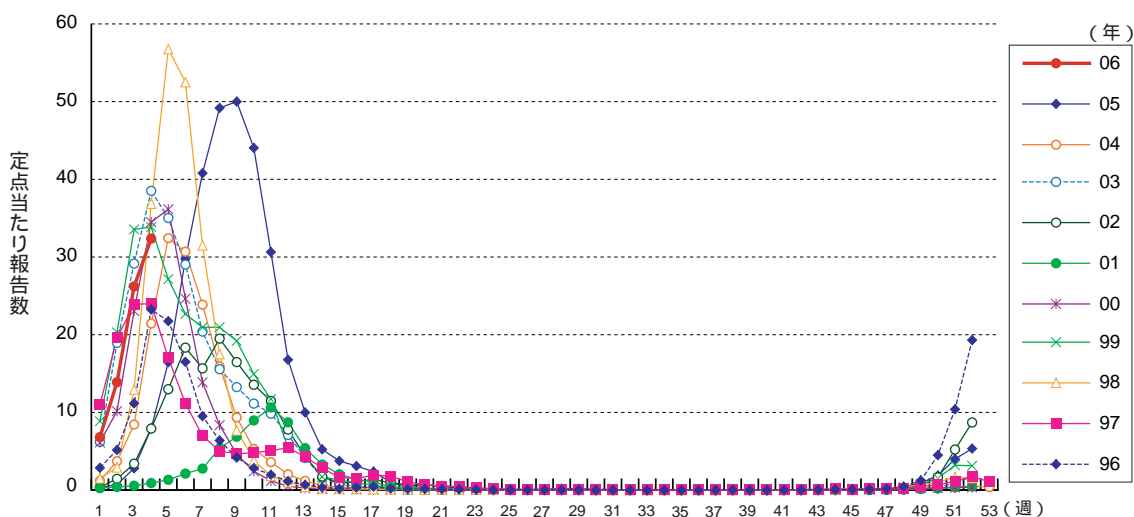


図1. インフルエンザの年別・週別発生状況( 1996 ~ 2006年第4週 )

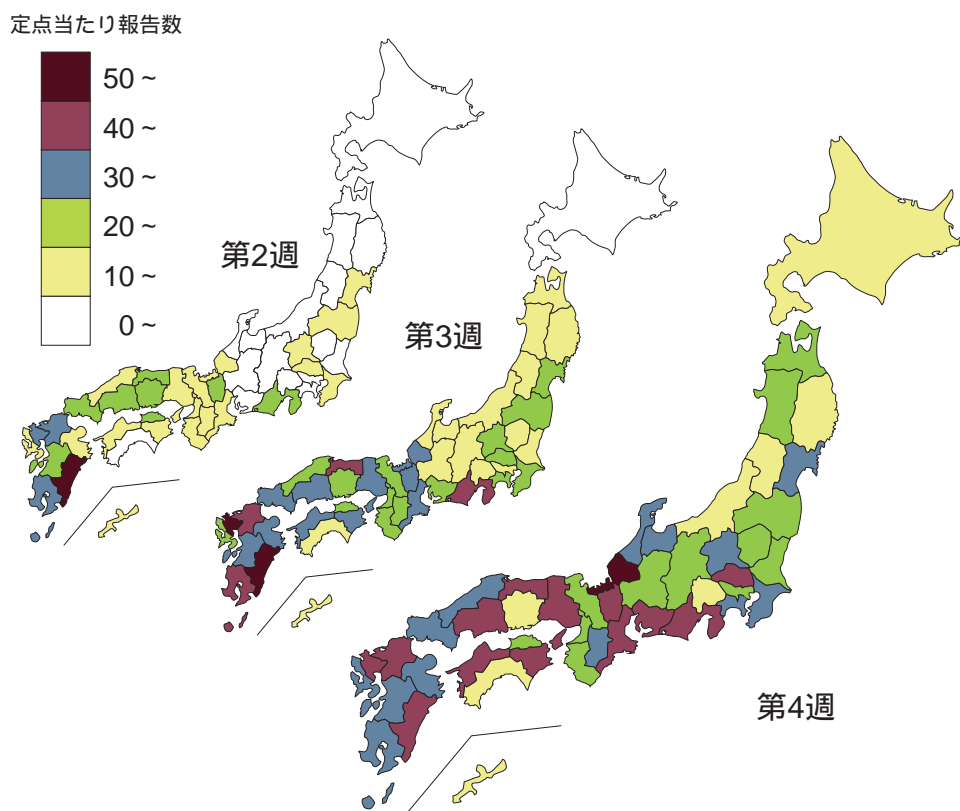


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況( 第4週現在 )

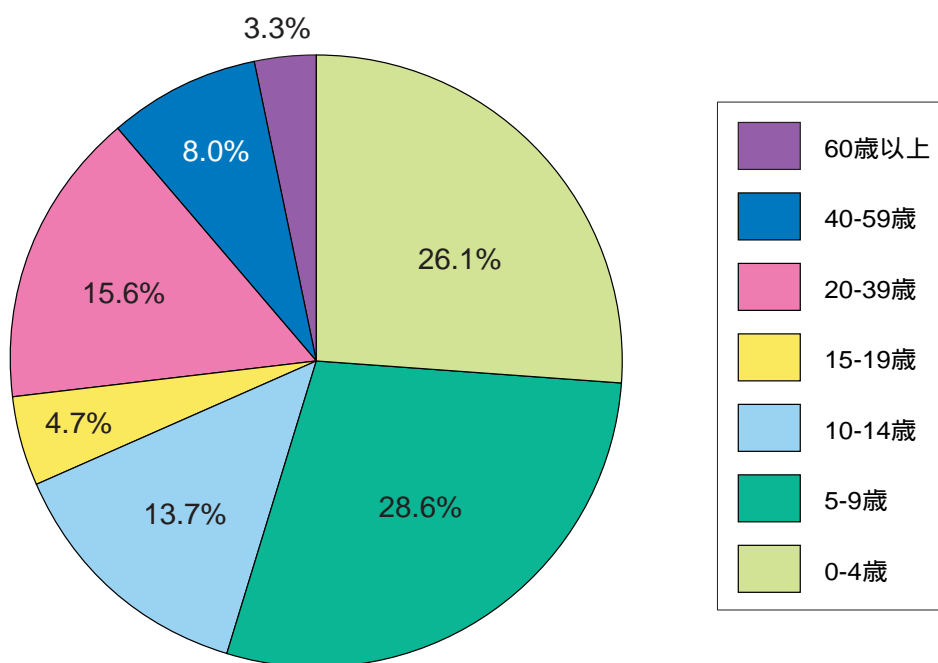


図3. 2005/06シーズンのインフルエンザ報告症例の年齢別割合 ( 2005年第36週 ~ 2006年第4週 )

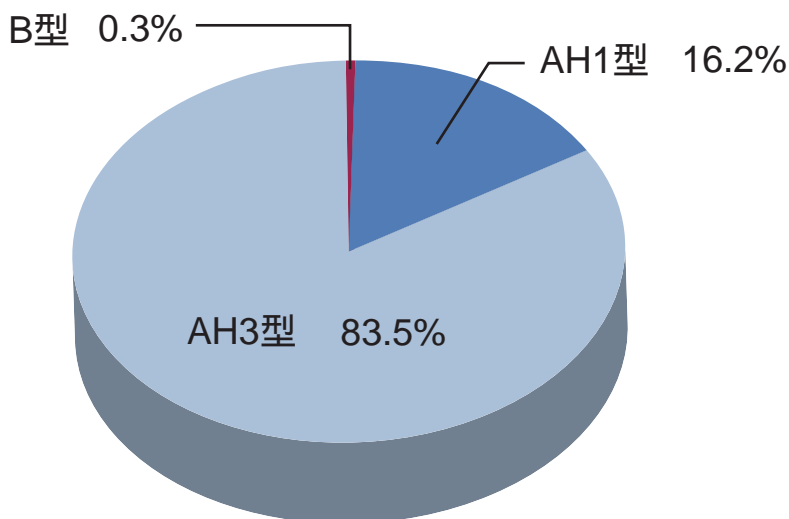


図4. 2005/06シーズンにおけるインフルエンザウイルスの分離結果  
( 2005年第36週 ~ 2006年第4週 )

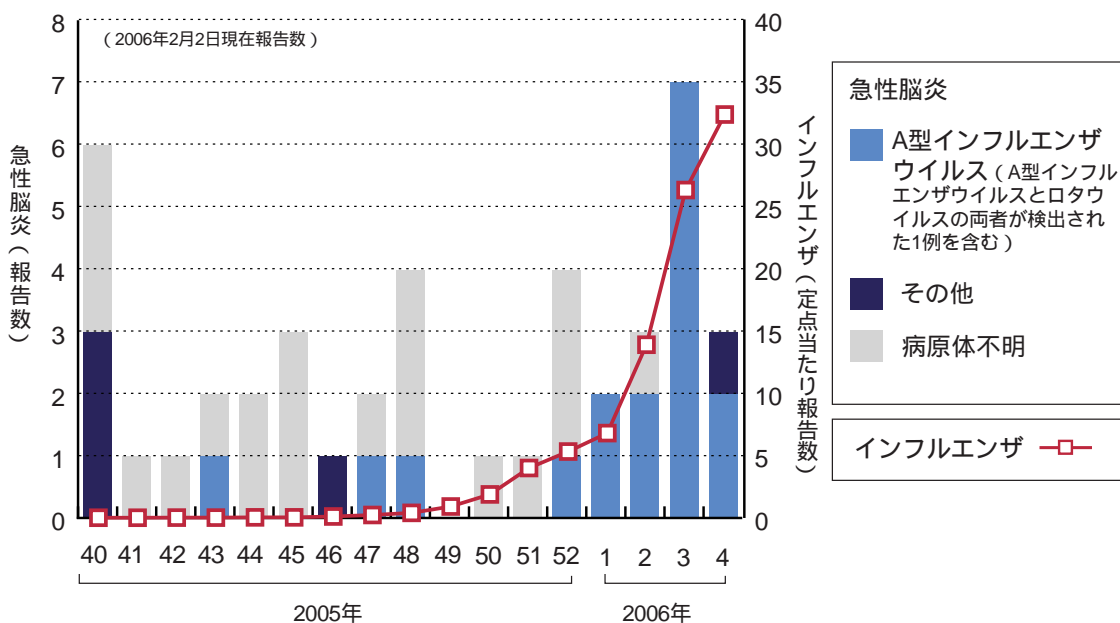
## インフルエンザ脳症

インフルエンザ脳症は、インフルエンザの感染に伴い、急速に進行する脳障害と定義される。病原体が直接、脳に感染し、炎症を起こす脳炎とは異なり、脳症では炎症細胞などは見られないが、脳が腫脹して頭蓋内圧が高まることなどにより、脳の機能が低下して意識障害をきたす。主に5歳以下の乳幼児に、男女差なく発症する。

インフルエンザ脳症では、インフルエンザによる発熱から神経症状が出るまでの期間は、数時間 ~ 1日と短い。症状としては、痙攣、意味不明な言動、急速に進行する意識障害が中心であり、積極的治療が行われなかった時期では致死率が約30%で、また25%が知能低下や運動麻痺などの後遺症を残していた。発症機序は明らかではなく、治療法、予防法に関しても未だ十分確立されていないが、厚生労働科学研究班「インフルエンザ脳症の発症因子の解明と治療および予防方法の確立に関する研究」班(主任研究者: 森島恒雄)を中心に研究が進められている。そして、過去数年間では致死率は約15%に減少している。

昨シーズンのインフルエンザの流行期において、インフルエンザ脳症が多くみられたが〔本週報( IDWR )2006年第2週号の速報「急性脳炎」( <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2006/idwr2006-02.pdf> )〕、今シーズンも同様に、インフルエンザの流行に伴ってインフルエンザ脳症の明らかな増加がみられている( 図 )。2005年第40週 ~ 2006年第4週における解析では、インフルエンザの定点当たり報告数とインフルエンザ脳症の報告数の間には、高い正の相関( 相関係数 $r=0.93$ 、95%信頼区間 $0.80 \sim 0.98$  )が認められた。

2005年第43週 ~ 2006年第4週に診断されたインフルエンザ脳症は、17例報告されている。全例が迅速診断キットにより、発病から2日以内にA型インフルエンザウイルスによる急性脳症と診断されていた。性別では男性10例、女性7例であり、年齢別では0歳2例( 2カ月、6カ月 )、1歳2例、2歳3例、3歳2例、4歳3例、6歳3例、13歳2例であった。



(注) 感染症法に基づく感染症発生動向調査において、「急性脳炎」には急性脳症を含む。

図. 急性脳炎およびインフルエンザの発生状況(2005年第40週～2006年第4週)

インフルエンザ脳症の発生リスクが高い乳幼児の感染を防ぐには、周囲の人々(家族、保育園職員など)からの乳幼児への感染を防ぐことが重要である。また、発熱に続いてけいれん、意識障害(呼びかけても反応しない、すぐにウトウトするなど)、異常行動(意味不明なことを言う、おかしいことをする、見えないものを見えると言うなど)がみられたときには、脳症の初期である可能性もあるので、早期に医療機関を受診することが必要である。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2006年2月3日現在報告分 )

## インフルエンザウイルス 2005/06シーズン

今シーズンは前シーズンに比べ、ウイルス分離報告の立ち上がりが早い。

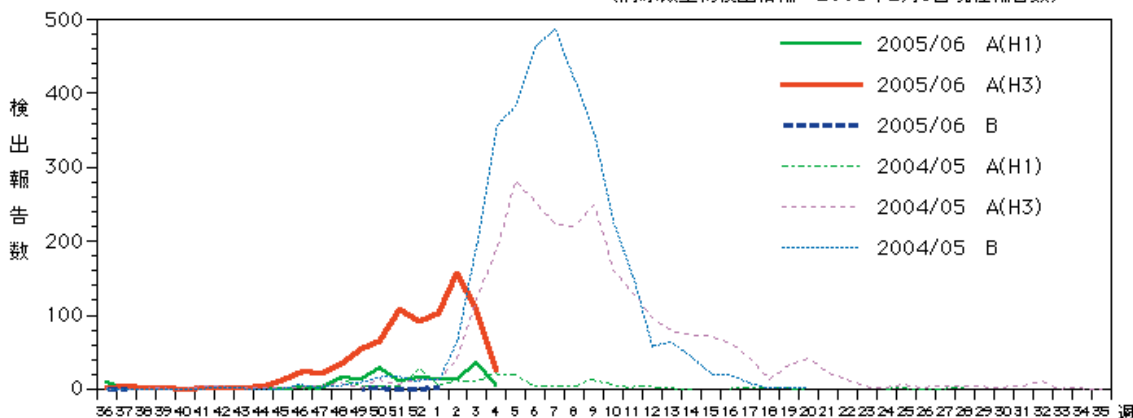
AH3型は2005年第45週以降、全国各地からの報告が増加しており、2005年第36週からの累計では、40都道府県から計793件の分離が報告されている( この他、PCRで佐賀県19件、東京都2件、山形県1件、LAMPで神戸市5件検出 )。

AH1型は2005年第48週以降、報告が増加しており、2005年第36週からの累計では、26都府県から154件が報告されている( この他、PCRで東京都6件、京都府、佐賀県各1件、LAMPで神戸市1件検出 )。

B型は2005年第50週に神奈川県と大阪府から各1件、2006年第1週に大阪府から1件、計3件の分離が報告されている。

週別型別インフルエンザウイルス分離・検出報告数の推移、2005/06シーズン

(病原微生物検出情報：2006年2月3日現在報告数)



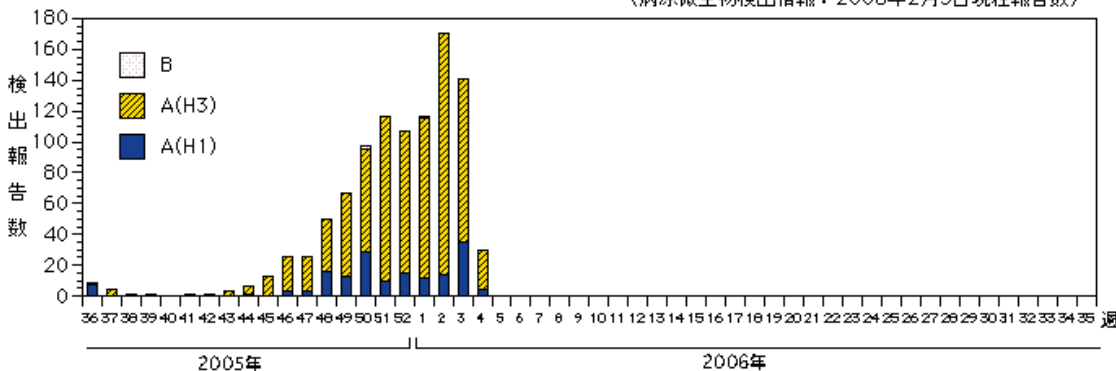
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2005/06シーズン

(病原微生物検出情報：2006年2月3日現在報告数)



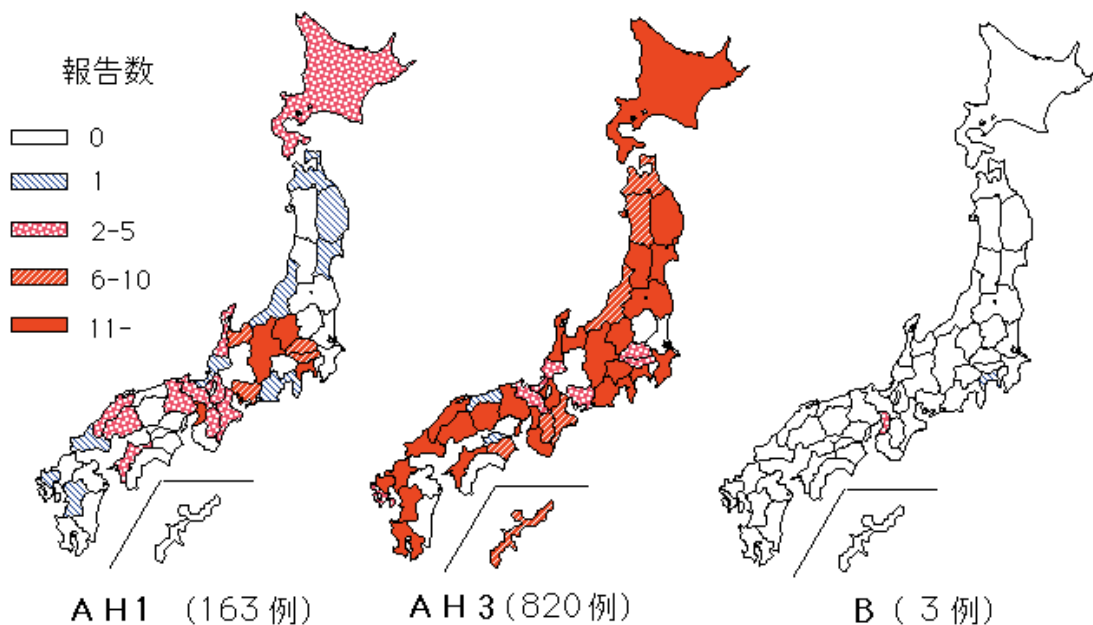
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

**都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2005/06シーズン**

(病原微生物検出情報：2006年2月3日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した。



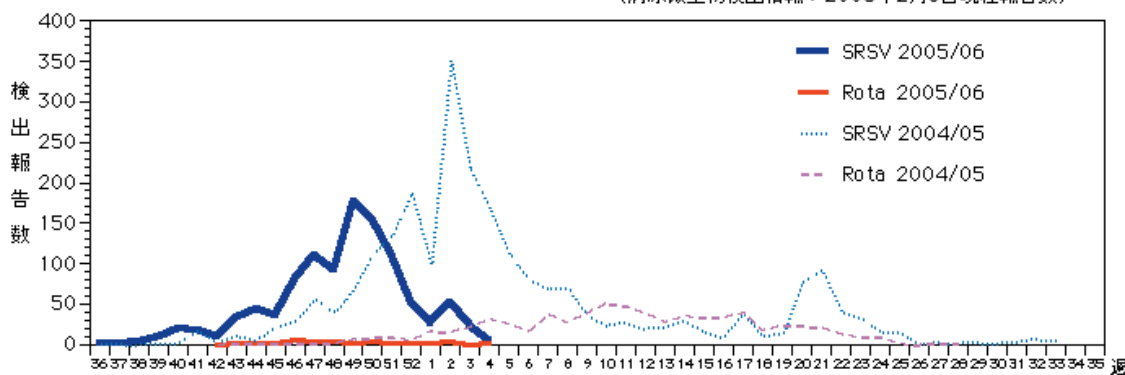
Infectious Agents Surveillance Report

**冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン**

今シーズンは前シーズンより早くノロウイルスgenogroup IIの検出が増加しており、2005年第37週～2006年第4週に岩手県148件、大阪府124件、滋賀県84件、秋田県84件など、31府県から計950件報告されている。また、genogroup Iの検出が愛媛県13件など、10府県から計24件報告されている。この他、genogroup unknownの検出が東京都39件、奈良県11件、鳥取県5件、計55件報告されている。

サポウイルスは2005年第46週～2006年第3週に愛媛県で18件、熊本県で5件、宮城県で2件、三重県、大阪府各1件、計27件検出され、A群ロタウイルスは2005年第43週～2006年第4週に福井県、大阪府各5件など、13都府県から計31件検出されている。

**週別SRSV(ノロウイルス、サポウイルス)&ロタウイルス検出報告数の推移、2004/05、2005/06シーズン**  
(病原微生物検出情報：2006年2月3日現在報告数)

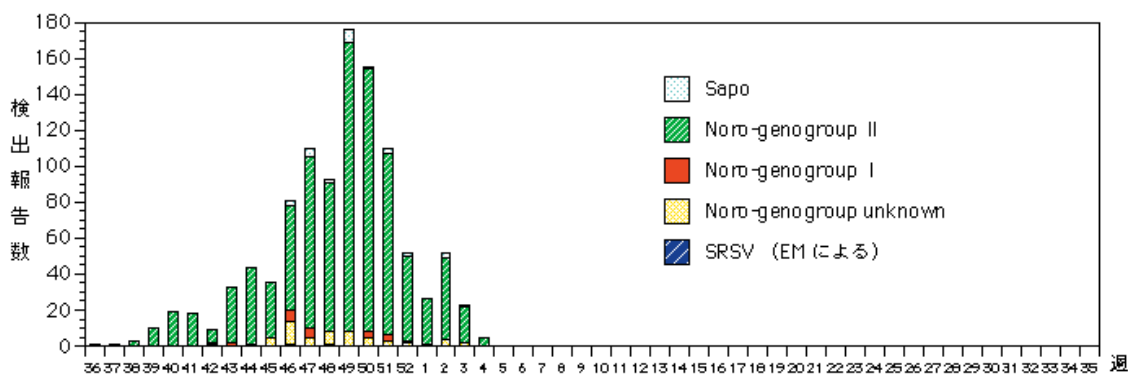


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を圖に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

**検出されたSRSVの内訳、2005/06シーズン** (病原微生物検出情報：2006年2月3日現在報告数)

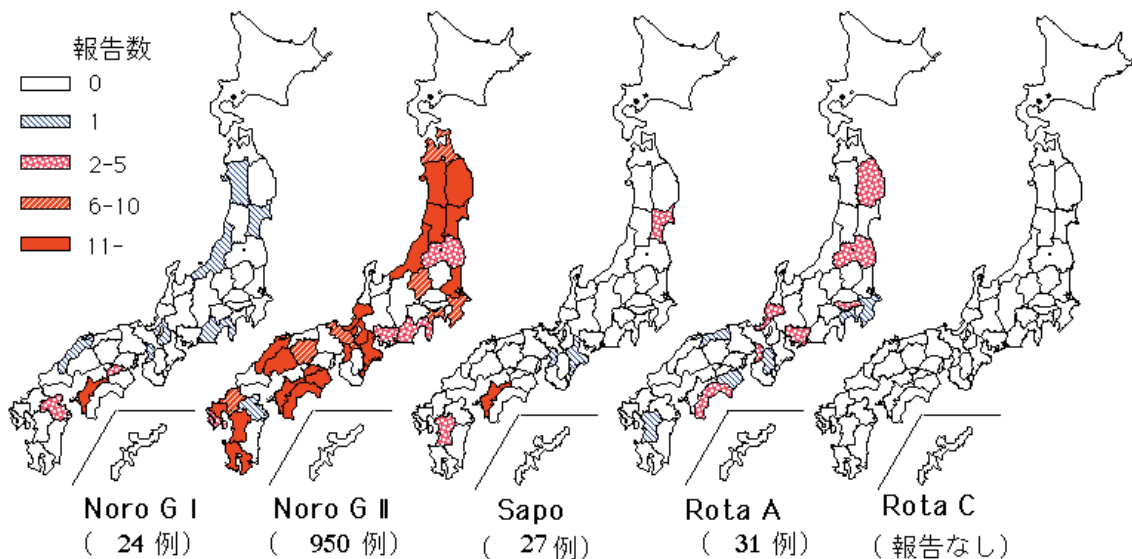


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を圖に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2005/06シーズン  
(病原微生物検出情報：2006年2月3日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

**IASR**

Infectious Agents Surveillance Report



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> ) をご覧下さい。

### イラクでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2006年1月30日

イラク保健省は、鳥インフルエンザH5N1に感染したヒト患者の第1例目を確定した。患者は15歳の女児で、重篤な呼吸器症状のために1月17日に死亡した。カイロの米国海軍医学研究所にて、ラボでの暫定的な確定がなされた。39歳の叔父は少女をケアしていたが、24日に発症し、27日に呼吸器症状で死亡した。

両者とも、トルコとの国境近くのSulaimaniyah付近のRaniya町に住んでいた。最近、周辺では家禽の死亡が報告されていたが、イラク国内ではH5N1は発見されていない。死鳥の検体は検査のため、外部機関に送られた。少女は死鳥との接触があったことが分かっているが、叔父の感染源は不明である。

保健省はWHOに、鳥インフルエンザの疑いのあるヒト患者の3例目を報告した。それは同じ地域に住む54歳の女性で、1月18日に入院した。3例の検体は診断と解析のため、英国のWHO協カラボに送られた。他の国連機関からの代表を含む国際的なチームが、イラク保健省の公衆衛生計画と政策の策定を支援している。イラク国内のWHOスタッフは、政府のオペレーションを直接支援している。イラクは、最近の鳥インフルエンザ流行でヒト患者が発生した7番目の国になった。

WHO/EPR 2006年2月2日

H5N1型鳥インフルエンザウイルスに感染したイラク最初のヒト患者から採取された検体は、英国のWHO協カラボで検査が行われた。患者はイラク北部出身の15歳の少女で、重症の呼吸器疾患で1月17日に死亡した。検査結果により、診断が確定した。

1月27日に死亡した少女の叔父( 39歳 )と、呼吸器疾患で治療中の54歳女性との検体は英国の研究所に送られたが、まだ( 結果は )報告されていない。保健当局の求めに応じて、WHO/FAO/OIEの合同国際専門家チームがイラクに派遣された。疫学者と獣医学の専門家よりなる最初の少人数のチームは、イラク北部のSulaimaniyah地域における状況の迅速な評価を行なう予定である。治安情勢の理由で、現地到着は来週前半以降になるとみられている。

現在Sulaimaniyah地区で、さらに2名がH5N1型鳥インフルエンザ感染を疑わせる症状で入院治療を受けている。保健当局はWHOスタッフの支援のもと、流行への対応、風評の調査、民衆の不安解消などのための緊急指令室を設立した。国内の他地域における患者発生の際については、組織的な調査が行われている。これまで、そのような噂で真実であると確認されたものはない。

### トルコでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2006年1月30日

1月13日以降、新規患者はみられていない。

英国のWHO協カラボは、トルコ保健省が発表した21例中12例で、鳥インフルエンザH5N1を確定した。12例には死亡した4例が含まれている。アンカラでH5陽性であった残りの9例について、アンカラと英国で共同調査を行っている。

H5N1感染の検査は、流行時には多くの検体を処理しなければならない上、臨床方針を決定するために迅速に結果を出さなければならない難しさがある。他のWHO協カラボでさらに検

査を行うと、結果が不明確であるか、あるいは弱陽性となる可能性もある。そのような場合、患者の臨床データによって最終評価を行うこともありうる。

#### インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2006年2月6日

インドネシア保健省は、H5N1鳥インフルエンザウイルス感染ヒト患者をさらに4人確定した。このうち2人は死亡した。

死亡者の1人はWest Java出身の22歳の男性で、1月26日に死亡した。この患者はEast Jakartaの市場でバナナ売り場で働いていた。この市場では家禽の肉も販売されていた。この患者の隣家では、この患者が発病する前に、家禽の死亡が報告されていた。

もう一人の死亡者はWest Java出身の15歳の男児で、2月1日に死亡した。患者が発病する前の週に、患者の家の近くでのニワトリの死亡が報告されていた。

3例目はWest Java出身の9歳の女児で、1月19日に入院し、回復した。患者は、1月23日に感染が確定された兄弟2人の患者の隣の村に住んでいた。患者が発病する前に、家禽の死亡が報告されていた。

4例目は5歳の男児で、Lampung州出身である。10月に発病し、すでに完全に回復している。9月に発病して感染が確定された20歳の男性の弟である。この兄弟ともに、発病したニワトリの処分の際に直接曝露を受けていた。最初の検査では結果が保留とされ、後になってからペア血清による抗体上昇により確定された。

最近発症した3人全員はWest Javaの在住であった。West Javaでは、鳥でのウイルスの活動性が再び増加していることが報告されている。

#### スーダンでの髄膜炎菌性疾患の流行状況

WHO/EPR 2006年2月3日

2006年1月1～31日にスーダンの6州で、髄膜炎菌性疾患による136人の疑い患者と15人の死亡者が報告された。2カ所( Blue Nile州のGuliと、Kassala州のWad el Heleu )で疫学レベルを超えた。ラテックス検査により、髄液1検体から髄膜炎菌血清型A群が検出された。その後国立公衆衛生研究所に送付された他の検体の結果は、まもなく判明する予定である。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

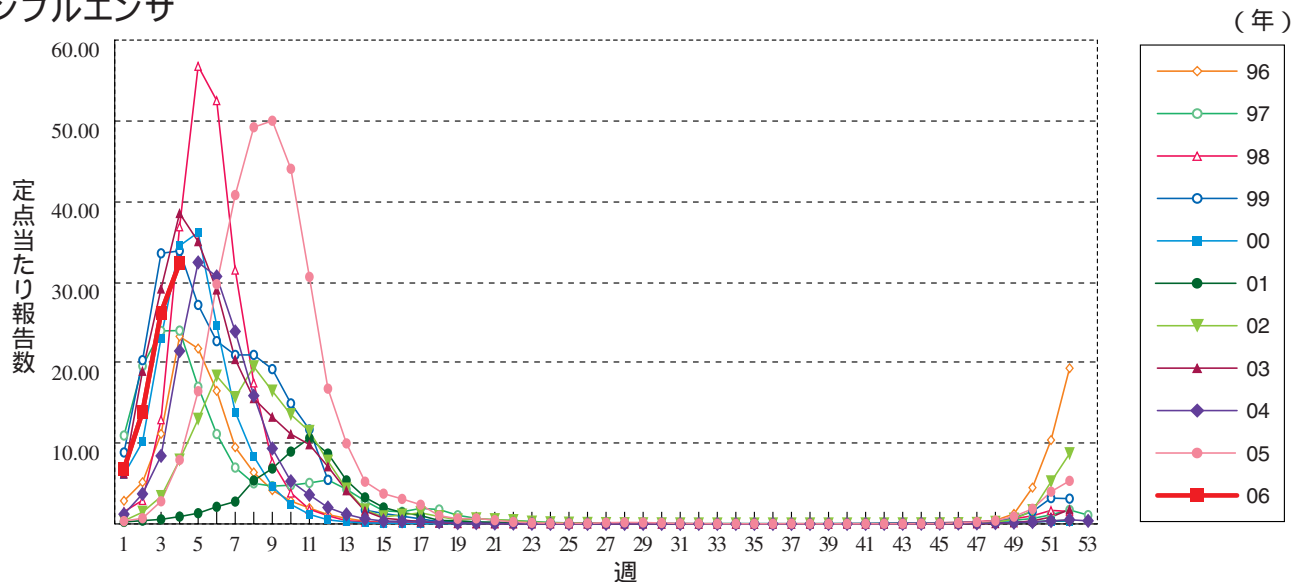
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

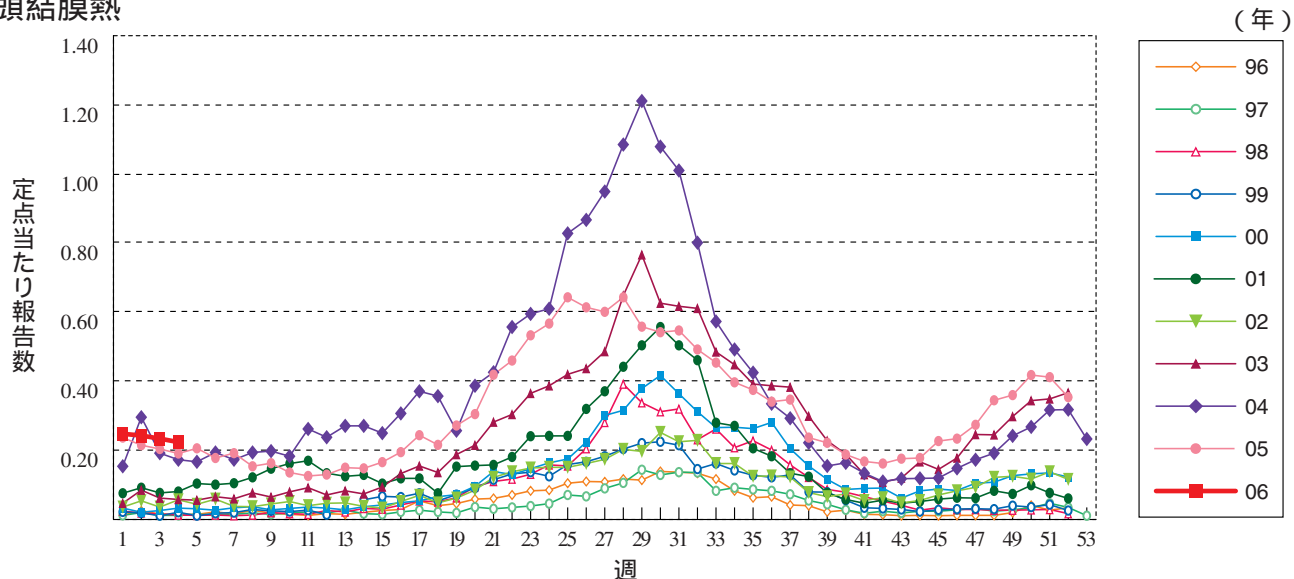


## グラフ総覧( 4週 )

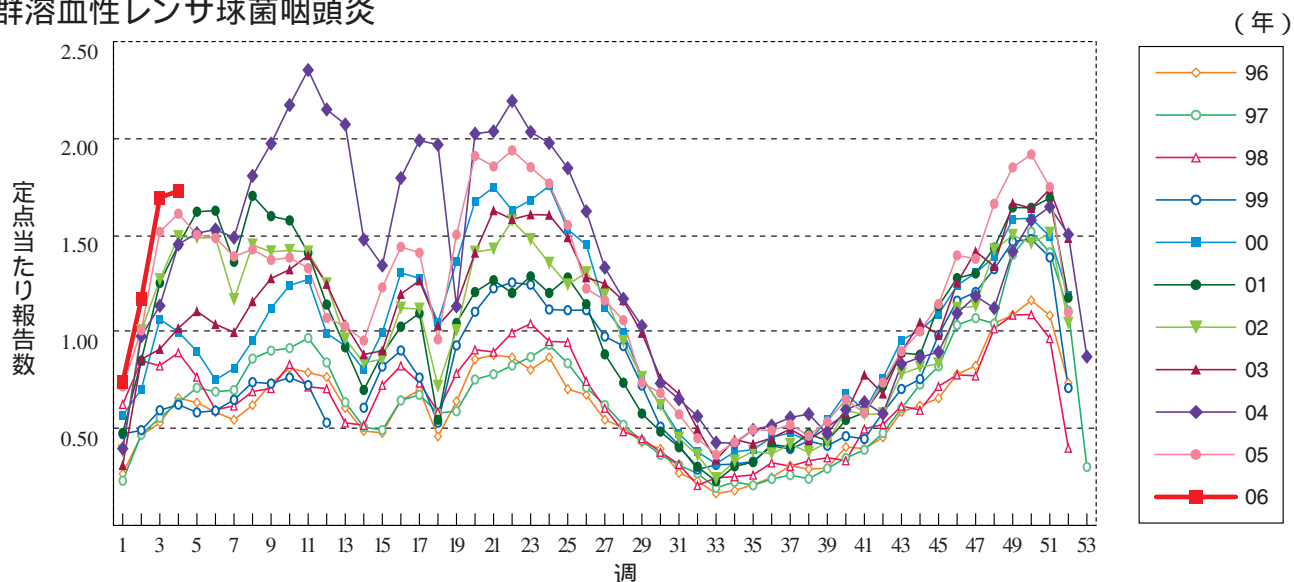
### インフルエンザ



### 咽頭結膜熱

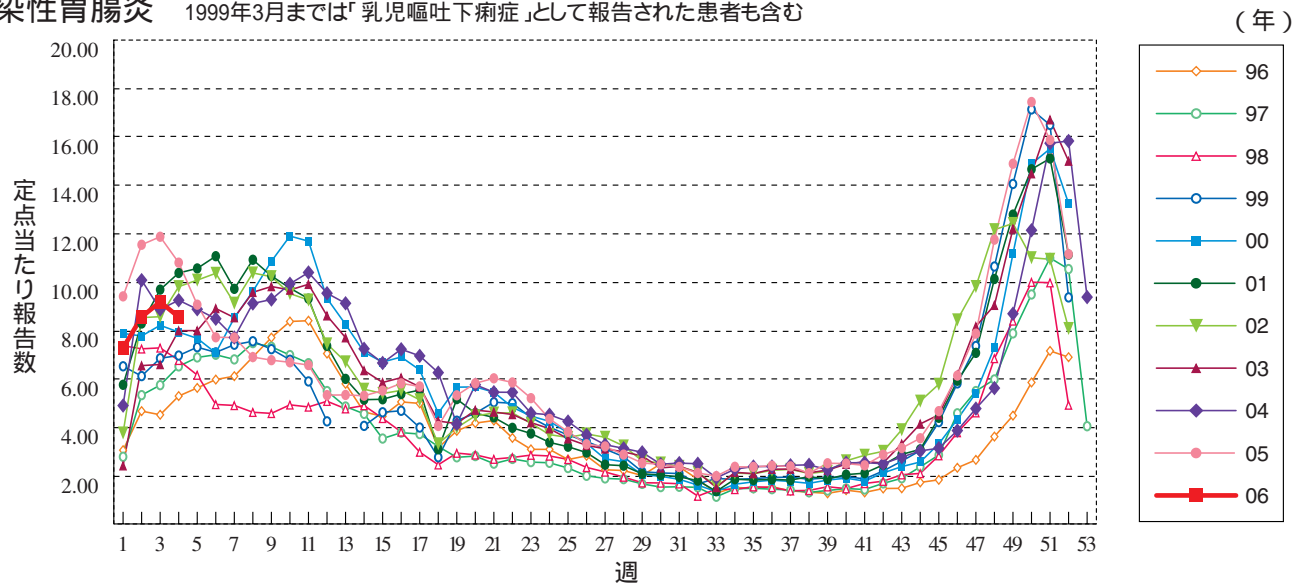


### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

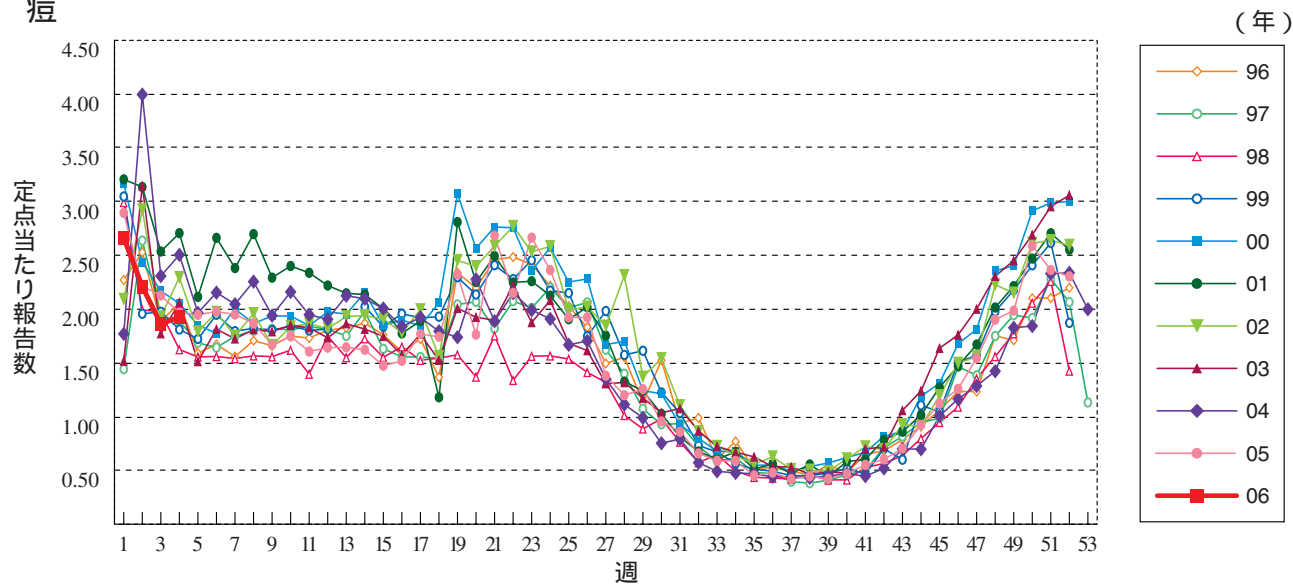




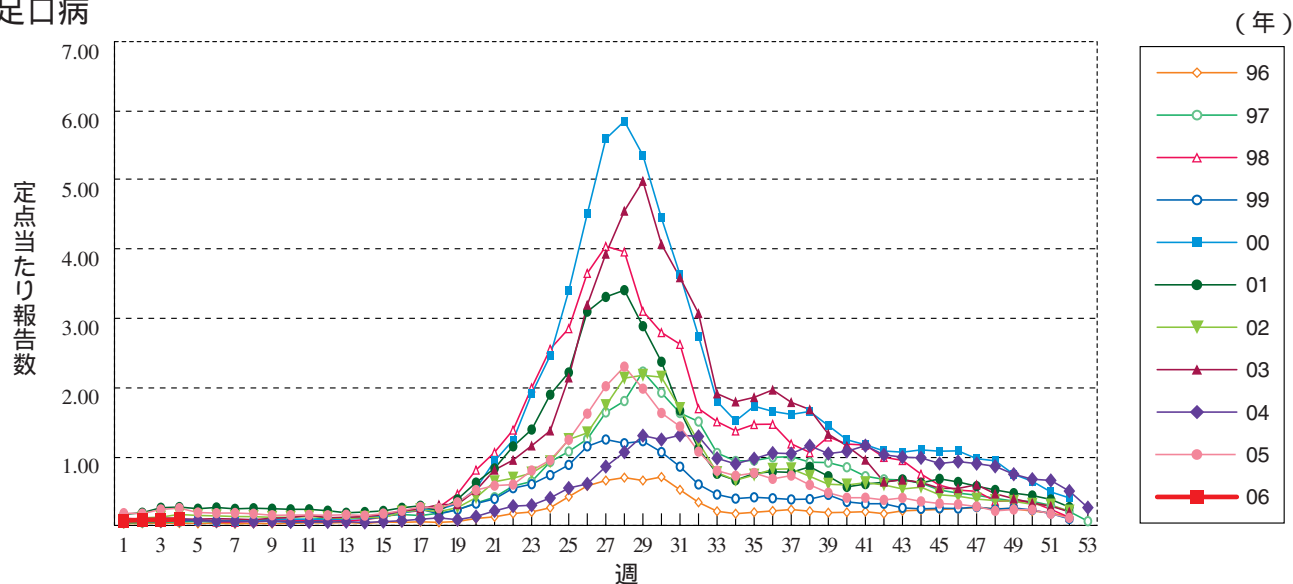
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



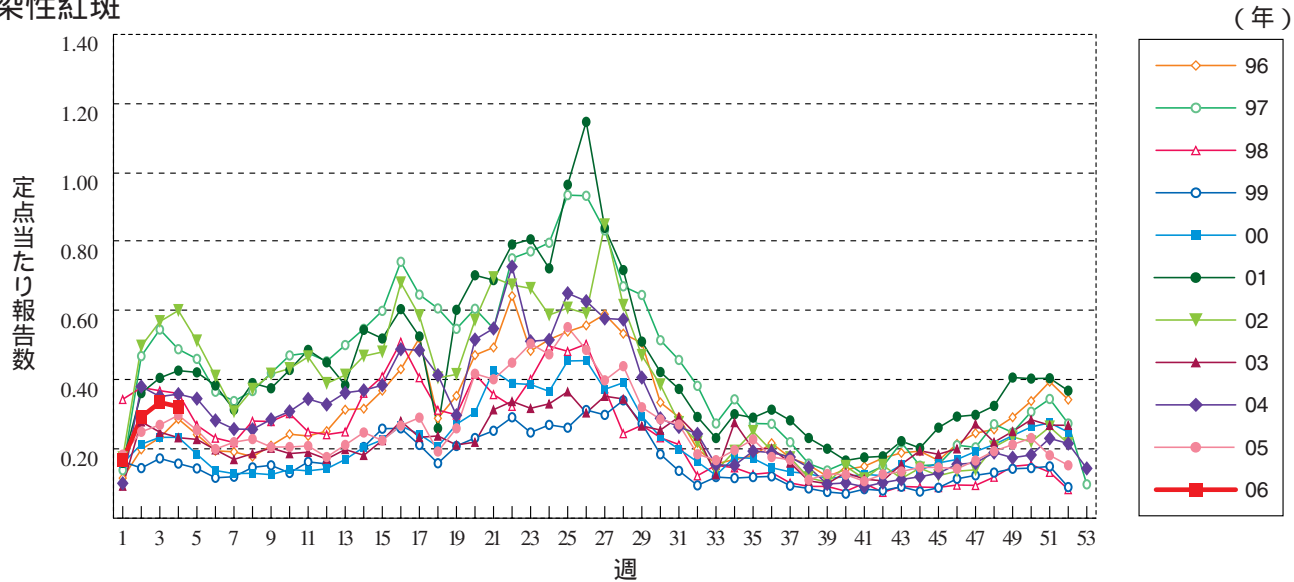
**水痘**



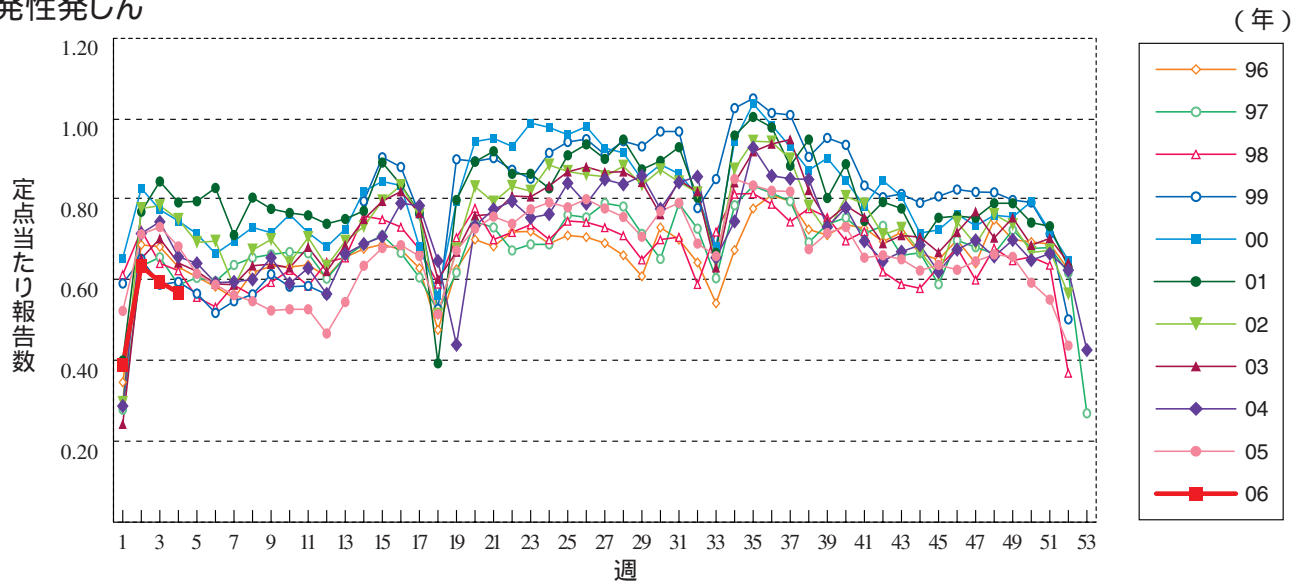
**手足口病**



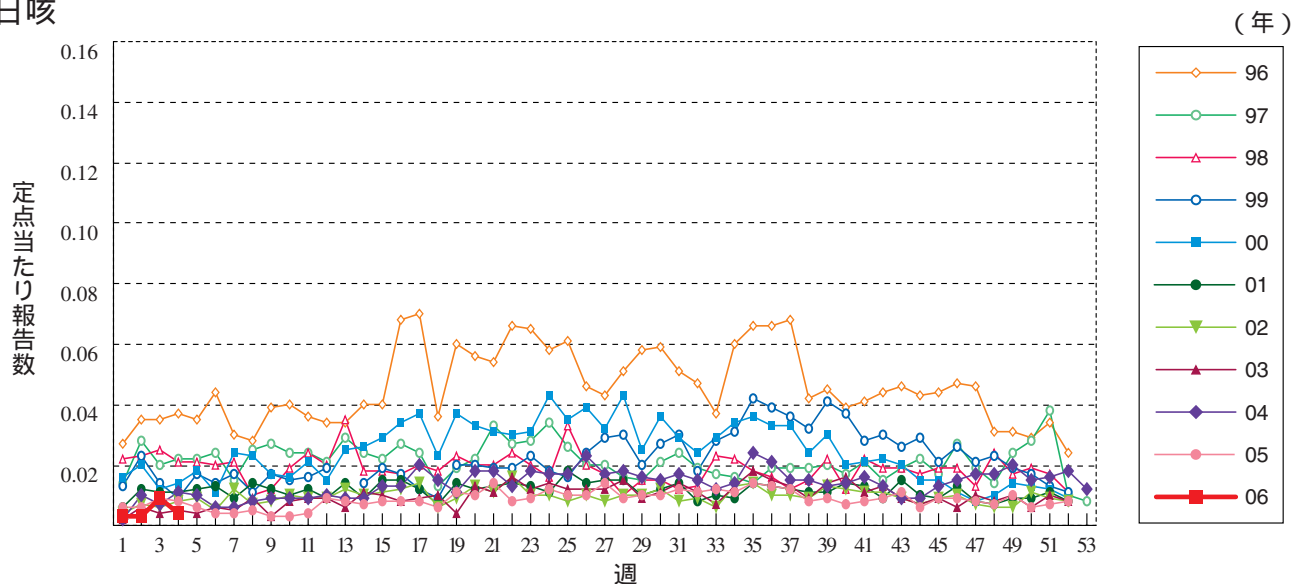
伝染性紅斑



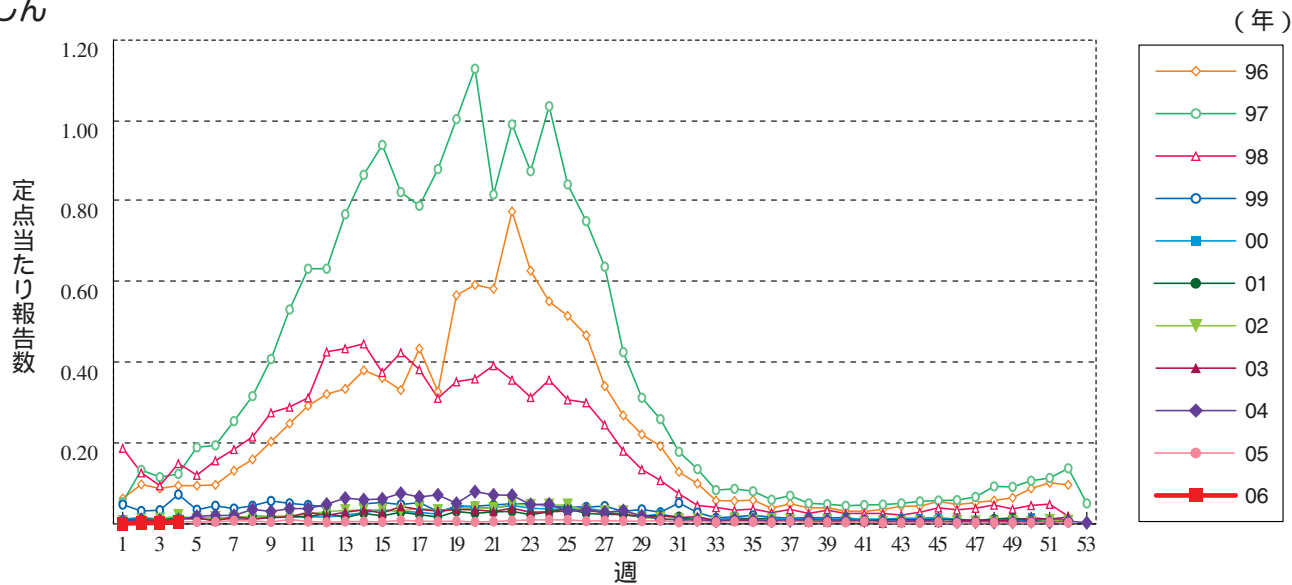
突発性発しん



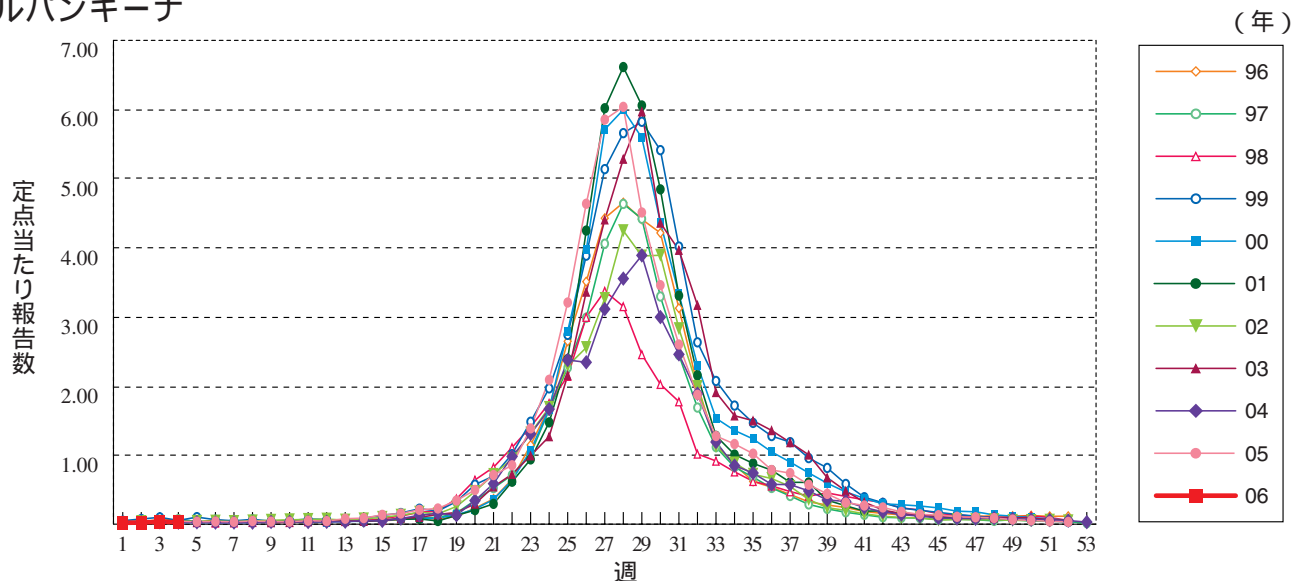
百日咳



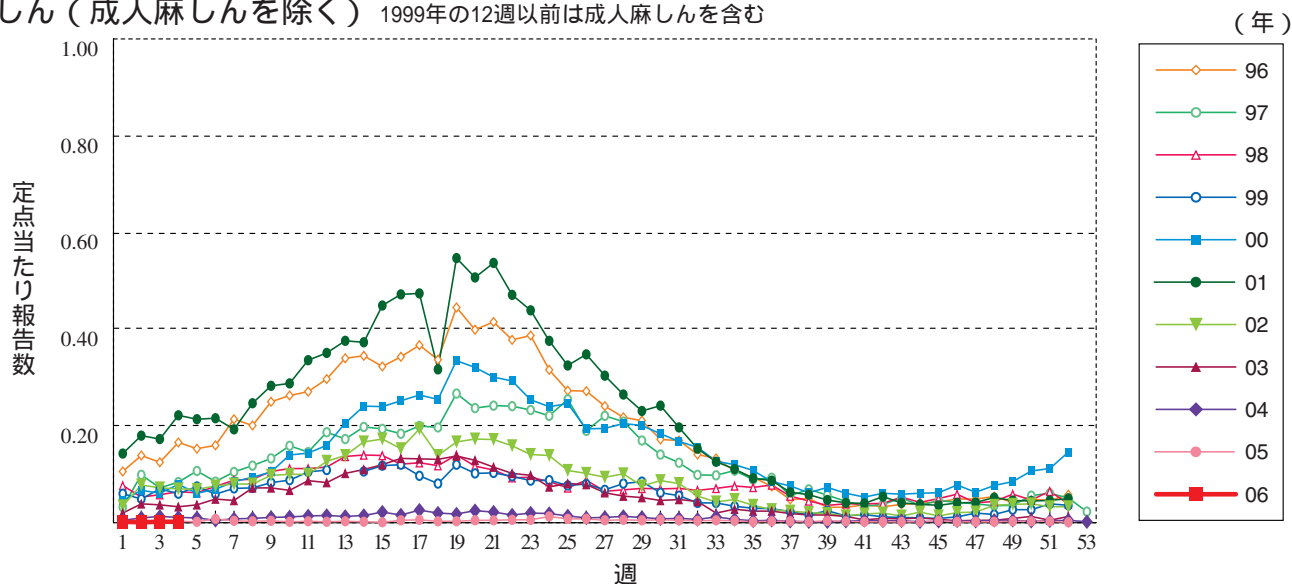
風しん



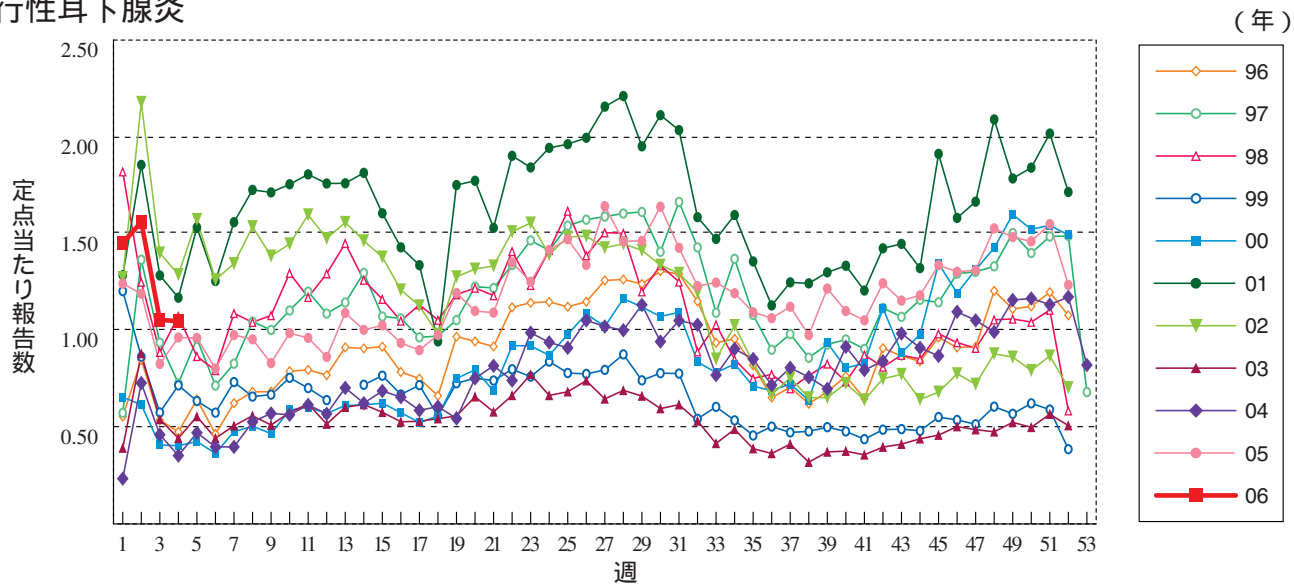
ヘルパンギーナ



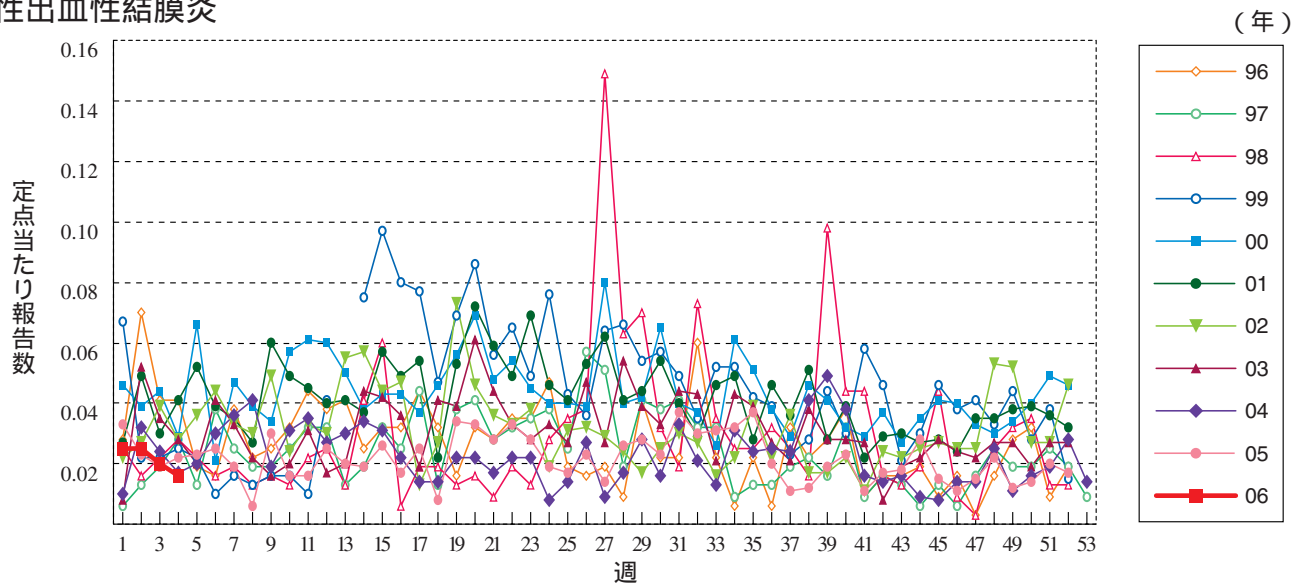
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



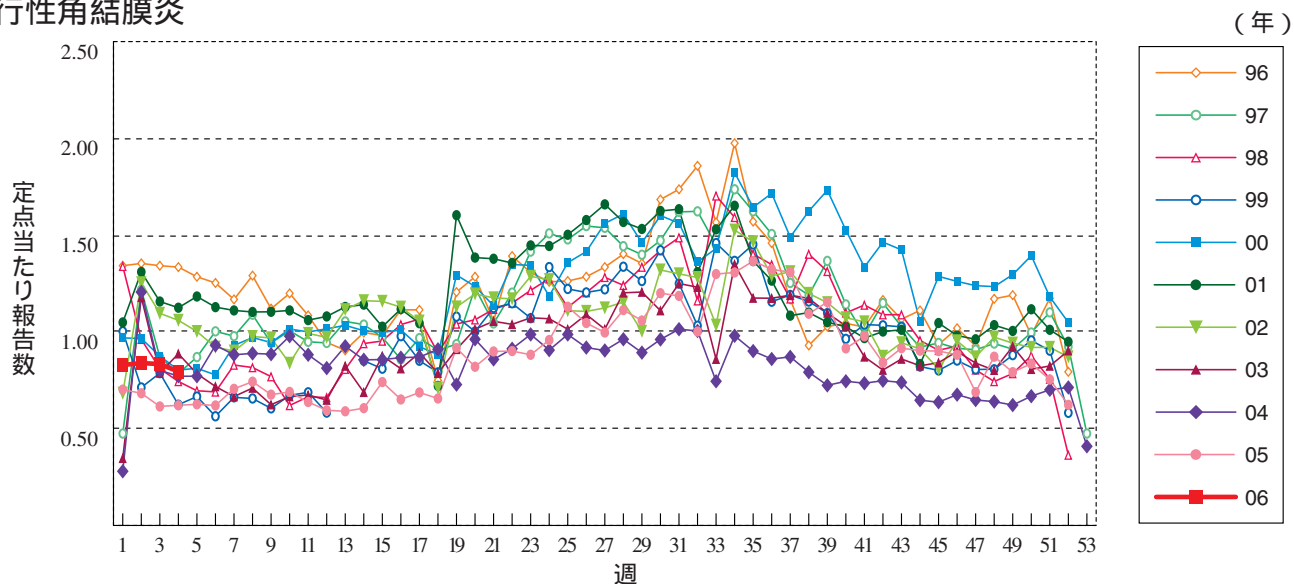
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

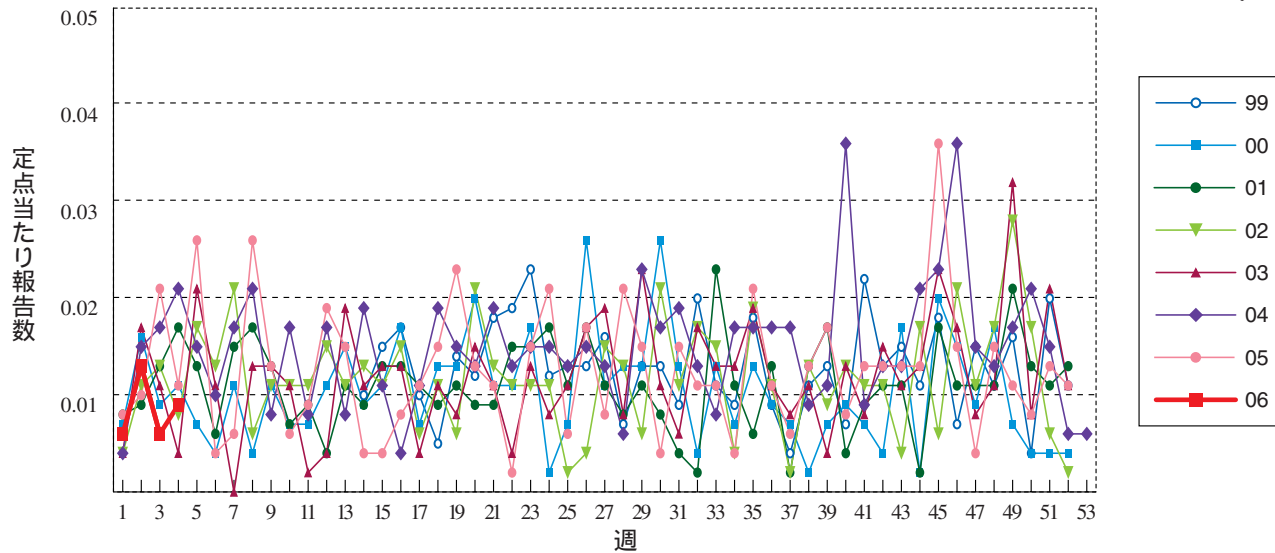


流行性角結膜炎



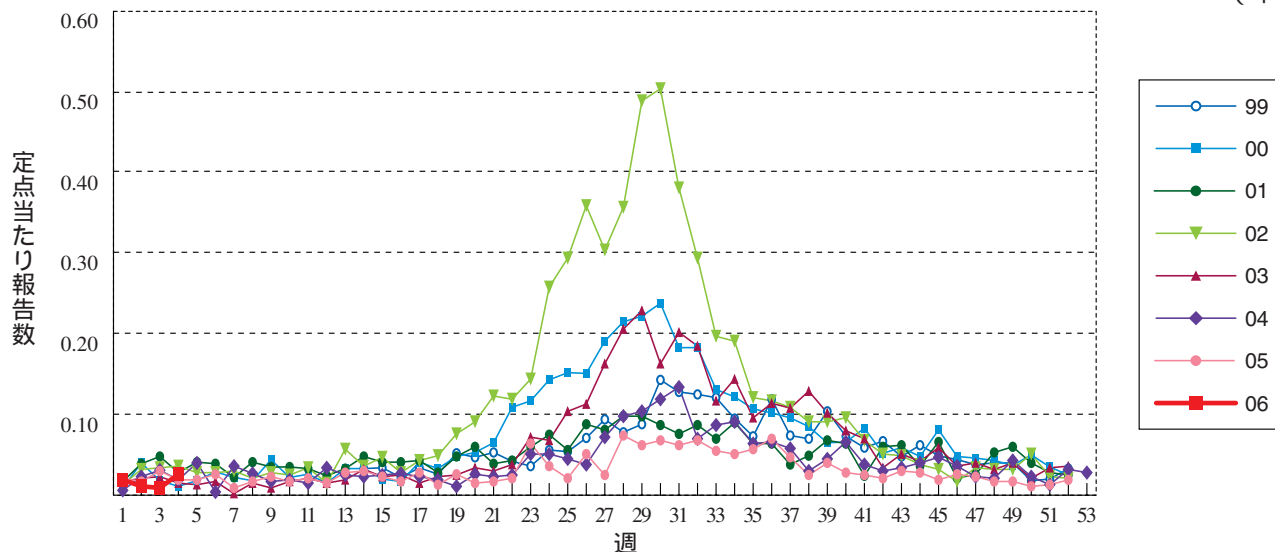
細菌性髄膜炎

(年)



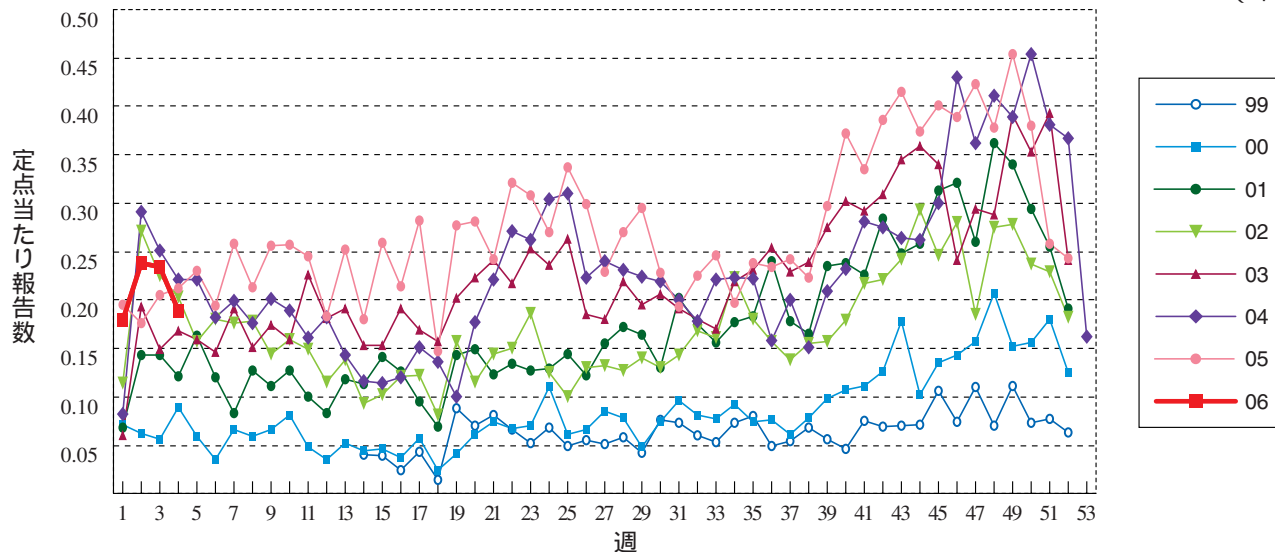
無菌性髄膜炎

(年)

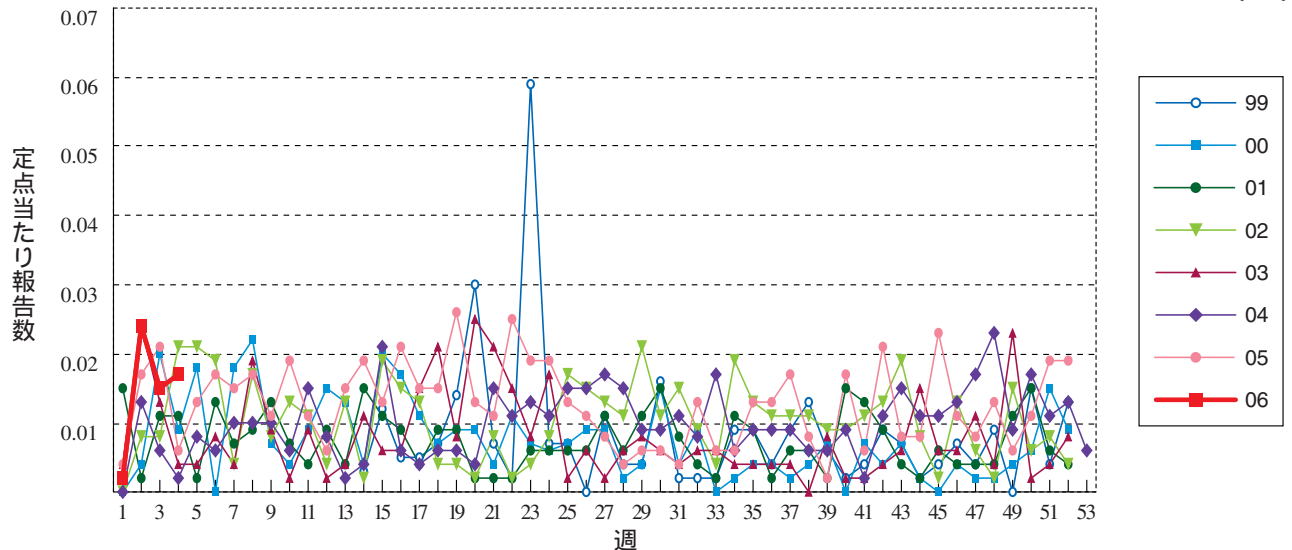


マイコプラズマ肺炎

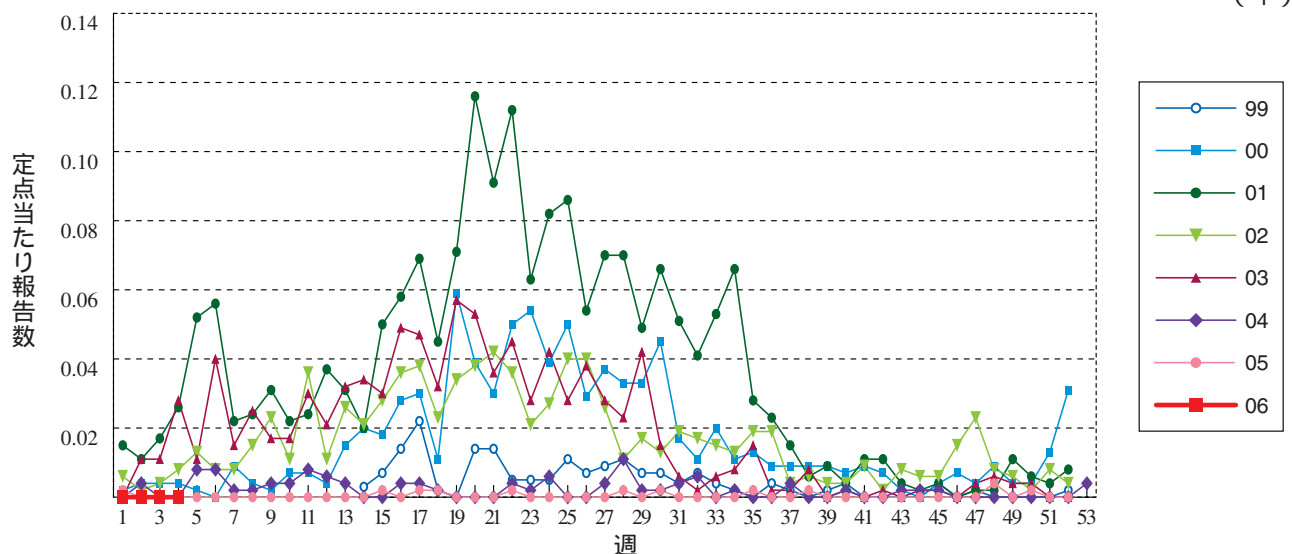
(年)



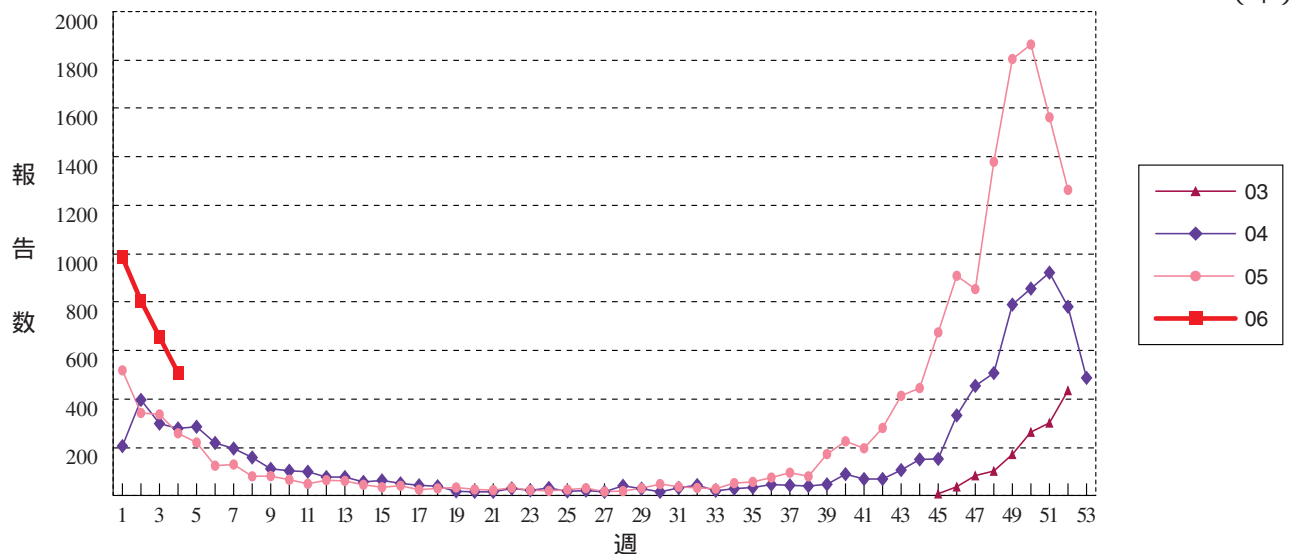
クラミジア肺炎 ( オウム病を除く )



成人麻しん



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 4週 of データ

注)表中の報告数は2月2日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成18年4週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		バスタ		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	31	-	4	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成18年4週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	1	40	4	23	-	4	-	-	-	2	-	-	2	15
北海道	-	-	-	-	-	2	1	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成18年4週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	6	13	3	10	9	50	-	-	-	7	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	4	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	3	-	2	5	16	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成18年4週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	1	-	-	-	-	2	6	-	2	-	-	-	-	7	29	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成18年4週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	3	19
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成18年4週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニパウイルス 感染症		ボツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	4	6	-	-	3	20	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	1	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 平成18年4週

	野 兎 病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3	16	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日：平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ポツリヌス症」、「ポツリヌス症」、「定点疾患」急性脳炎) 全数疾患「急性脳炎」です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」、「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成18年4週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	151878	32.37	681	0.22	5257	1.73	26033	8.56	5857	1.92	267	0.09	984	0.32	1732	0.57	11	0.00
北海道	3311	14.46	30	0.21	399	2.73	534	3.66	290	1.99	13	0.09	6	0.04	58	0.40	-	-
青森県	1454	22.37	2	0.05	31	0.72	168	3.91	59	1.37	1	0.02	71	1.65	29	0.67	-	-
岩手県	950	15.08	3	0.08	37	0.97	217	5.71	78	2.05	16	0.42	8	0.21	18	0.47	-	-
宮城県	3069	33.73	9	0.16	132	2.36	503	8.98	126	2.25	7	0.13	10	0.18	35	0.63	-	-
秋田県	1114	20.25	6	0.17	47	1.34	226	6.46	66	1.89	7	0.20	14	0.40	24	0.69	-	-
山形県	667	13.90	15	0.50	111	3.70	234	7.80	68	2.27	-	-	9	0.30	32	1.07	-	-
福島県	2092	26.15	7	0.15	96	2.00	478	9.96	62	1.29	4	0.08	63	1.31	27	0.56	-	-
茨城県	2907	24.64	10	0.14	151	2.04	415	5.61	99	1.34	1	0.01	38	0.51	26	0.35	-	-
栃木県	2081	29.73	-	-	35	0.76	355	7.72	44	0.96	5	0.11	8	0.17	22	0.48	-	-
群馬県	3519	35.55	5	0.08	101	1.66	546	8.95	103	1.69	10	0.16	3	0.05	35	0.57	-	-
埼玉県	10663	41.49	19	0.12	439	2.73	1884	11.70	295	1.83	18	0.11	57	0.35	112	0.70	-	-
千葉県	7593	35.65	6	0.05	315	2.37	1005	7.56	239	1.80	5	0.04	63	0.47	69	0.52	1	0.01
東京都	4354	24.46	32	0.23	253	1.78	1041	7.33	160	1.13	6	0.04	46	0.32	81	0.57	-	-
神奈川県	10730	32.03	37	0.18	372	1.81	1840	8.93	261	1.27	9	0.04	106	0.51	136	0.66	-	-
新潟県	1757	17.93	31	0.50	229	3.69	979	15.79	161	2.60	2	0.03	4	0.06	48	0.77	-	-
富山県	1478	30.79	3	0.10	84	2.90	378	13.03	46	1.59	-	-	7	0.24	22	0.76	-	-
石川県	1634	34.04	8	0.28	122	4.21	350	12.07	109	3.76	-	-	2	0.07	16	0.55	-	-
福井県	1867	58.34	31	1.41	66	3.00	317	14.41	45	2.05	-	-	2	0.09	6	0.27	-	-
山梨県	489	11.93	2	0.08	26	1.04	225	9.00	26	1.04	-	-	5	0.20	7	0.28	-	-
長野県	2585	29.38	21	0.38	131	2.38	490	8.91	113	2.05	-	-	14	0.25	29	0.53	1	0.02
岐阜県	2498	28.71	38	0.72	35	0.66	262	4.94	69	1.30	7	0.13	15	0.28	19	0.36	-	-
静岡県	6314	46.09	13	0.15	107	1.24	850	9.88	145	1.69	6	0.07	20	0.23	44	0.51	-	-
愛知県	8771	44.98	23	0.13	285	1.57	1457	8.01	339	1.86	49	0.27	27	0.15	105	0.58	-	-
三重県	3103	42.51	18	0.40	51	1.13	670	14.89	63	1.40	5	0.11	8	0.18	50	1.11	-	-
滋賀県	2063	40.45	1	0.03	32	1.00	115	3.59	38	1.19	-	-	2	0.06	11	0.34	-	-
京都府	3036	24.89	5	0.07	38	0.51	378	5.04	57	0.76	5	0.07	13	0.17	22	0.29	-	-
大阪府	8594	29.84	60	0.30	213	1.08	1197	6.05	356	1.80	13	0.07	23	0.12	96	0.48	1	0.01
兵庫県	8299	43.00	33	0.26	170	1.34	952	7.50	351	2.76	8	0.06	40	0.31	73	0.57	1	0.01
奈良県	2022	36.76	2	0.06	34	0.97	275	7.86	38	1.09	3	0.09	1	0.03	14	0.40	-	-
和歌山県	1431	28.62	5	0.16	35	1.13	408	13.16	39	1.26	-	-	9	0.29	15	0.48	-	-
鳥取県	1253	43.21	2	0.11	66	3.47	173	9.11	59	3.11	-	-	20	1.05	14	0.74	-	-
島根県	1291	36.89	9	0.39	31	1.35	283	12.30	28	1.22	9	0.39	47	2.04	12	0.52	-	-
岡山県	1244	14.99	6	0.11	36	0.67	446	8.26	78	1.44	-	-	7	0.13	18	0.33	1	0.02
広島県	4847	42.15	16	0.22	89	1.24	846	11.75	166	2.31	4	0.06	19	0.26	40	0.56	2	0.03
山口県	2620	37.43	10	0.20	84	1.71	583	11.90	135	2.76	3	0.06	9	0.18	49	1.00	-	-
徳島県	1532	40.32	-	-	18	0.78	265	11.52	34	1.48	2	0.09	8	0.35	6	0.26	-	-
香川県	1192	23.37	21	0.66	12	0.38	262	8.19	36	1.13	4	0.13	4	0.13	19	0.59	-	-
愛媛県	2967	48.64	8	0.22	63	1.70	545	14.73	127	3.43	6	0.16	5	0.14	23	0.62	-	-
高知県	640	13.06	1	0.03	22	0.71	313	10.10	100	3.23	3	0.10	2	0.06	12	0.39	-	-
福岡県	8219	41.51	38	0.32	290	2.42	1159	9.66	431	3.59	10	0.08	69	0.58	81	0.68	2	0.02
佐賀県	1724	44.21	16	0.70	24	1.04	139	6.04	49	2.13	4	0.17	11	0.48	27	1.17	1	0.04
長崎県	2369	34.84	15	0.34	25	0.57	412	9.36	107	2.43	1	0.02	10	0.23	13	0.30	-	-
熊本県	2698	33.73	13	0.27	56	1.17	496	10.33	148	3.08	14	0.29	41	0.85	40	0.83	-	-
大分県	2066	35.62	11	0.31	83	2.31	469	13.03	76	2.11	-	-	9	0.25	25	0.69	1	0.03
宮崎県	2750	45.83	11	0.30	93	2.51	480	12.97	119	3.22	1	0.03	4	0.11	35	0.95	-	-
鹿児島県	3146	33.83	23	0.41	73	1.30	366	6.54	132	2.36	5	0.09	23	0.41	26	0.46	-	-
沖縄県	875	15.09	6	0.18	15	0.44	47	1.38	87	2.56	1	0.03	2	0.06	11	0.32	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成18年4週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	11	0.00	85	0.03	5	0.00	3187	1.05	10	0.02	513	0.80	4	0.01	12	0.03	88	0.19
北海道	-	-	3	0.02	-	-	116	0.79	-	-	12	0.40	-	-	-	-	2	0.10
青森県	1	0.02	-	-	-	-	32	0.74	-	-	3	0.27	-	-	1	0.17	2	0.33
岩手県	-	-	9	0.24	-	-	24	0.63	2	0.17	7	0.58	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	78	1.39	-	-	7	0.64	-	-	-	-	6	0.55
秋田県	-	-	1	0.03	-	-	7	0.20	-	-	3	0.43	-	-	-	-	2	0.25
山形県	-	-	-	-	-	-	57	1.90	-	-	2	0.25	-	-	1	0.10	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	62	1.29	1	0.08	10	0.83	-	-	-	-	2	0.29
茨城県	-	-	1	0.01	-	-	97	1.31	-	-	24	1.50	-	-	-	-	3	0.27
栃木県	-	-	1	0.02	-	-	30	0.65	-	-	10	0.83	-	-	-	-	2	0.29
群馬県	-	-	4	0.07	-	-	57	0.93	-	-	31	2.21	-	-	-	-	5	0.56
埼玉県	-	-	11	0.07	1	0.01	156	0.97	2	0.05	31	0.78	-	-	1	0.11	4	0.44
千葉県	2	0.02	-	-	-	-	87	0.65	-	-	23	0.68	-	-	-	-	-	-
東京都	2	0.01	2	0.01	2	0.01	80	0.56	-	-	4	0.29	-	-	-	-	4	0.16
神奈川県	1	0.00	4	0.02	-	-	178	0.86	-	-	40	0.95	-	-	-	-	2	0.17
新潟県	-	-	1	0.02	-	-	40	0.65	-	-	4	0.40	-	-	-	-	5	0.42
富山県	-	-	-	-	-	-	60	2.07	-	-	6	0.86	1	0.20	-	-	1	0.20
石川県	-	-	-	-	-	-	80	2.76	-	-	7	1.00	-	-	-	-	2	0.40
福井県	-	-	-	-	-	-	9	0.41	-	-	3	1.00	2	0.33	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	-	-	-	-	33	1.32	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.20
長野県	-	-	-	-	-	-	139	2.53	1	0.08	7	0.58	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	1	0.02	-	-	23	0.43	-	-	4	0.36	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	136	1.58	-	-	14	0.70	-	-	-	-	-	-
愛知県	2	0.01	-	-	-	-	110	0.60	1	0.03	17	0.49	-	-	-	-	6	0.46
三重県	-	-	2	0.04	-	-	42	0.93	-	-	3	0.25	-	-	-	-	3	0.33
滋賀県	-	-	-	-	-	-	13	0.41	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	2	0.03	-	-	60	0.80	-	-	5	0.28	-	-	1	0.14	-	-
大阪府	2	0.01	1	0.01	-	-	106	0.54	-	-	26	0.50	-	-	-	-	13	0.93
兵庫県	-	-	2	0.02	-	-	94	0.74	1	0.03	23	0.66	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	23	0.66	-	-	4	0.44	-	-	1	0.17	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	47	1.52	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.18
鳥取県	-	-	-	-	-	-	67	3.53	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	-	-
島根県	-	-	4	0.17	-	-	44	1.91	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	1	0.02	-	-	53	0.98	-	-	8	0.67	-	-	-	-	3	0.60
広島県	-	-	1	0.01	1	0.01	124	1.72	-	-	30	1.58	-	-	3	0.14	2	0.10
山口県	-	-	6	0.12	-	-	95	1.94	-	-	8	0.89	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	30	1.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	2	0.06	-	-	28	0.88	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	47	1.27	-	-	14	1.75	-	-	1	0.17	5	0.83
高知県	-	-	-	-	-	-	10	0.32	-	-	2	0.67	1	0.14	1	0.14	2	0.29
福岡県	-	-	10	0.08	-	-	106	0.88	-	-	31	1.19	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	14	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33
長崎県	-	-	1	0.02	-	-	48	1.09	2	0.25	11	1.38	-	-	-	-	3	0.25
熊本県	1	0.02	6	0.13	-	-	55	1.15	-	-	38	4.22	-	-	1	0.07	1	0.07
大分県	-	-	3	0.08	-	-	91	2.53	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	0.03	-	-	32	0.86	-	-	13	3.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	5	0.09	-	-	73	1.30	-	-	11	1.57	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	1	0.03	194	5.71	-	-	9	0.90	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成18年4週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	8	0.02	-	-	507
北海道	-	-	-	-	5
青森県	-	-	-	-	5
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	...
山形県	-	-	-	-	6
福島県	4	0.57	-	-	35
茨城県	-	-	-	-	5
栃木県	-	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	5
埼玉県	-	-	-	-	4
千葉県	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	14
神奈川県	-	-	-	-	8
新潟県	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-
石川県	2	0.40	-	-	8
福井県	-	-	-	-	3
山梨県	1	0.10	-	-	-
長野県	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	23
静岡県	-	-	-	-	...
愛知県	-	-	-	-	39
三重県	-	-	-	-	16
滋賀県	-	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	2
大阪府	1	0.07	-	-	79
兵庫県	-	-	-	-	73
奈良県	-	-	-	-	4
和歌山県	-	-	-	-	5
鳥取県	-	-	-	-	5
島根県	-	-	-	-	3
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	34
山口県	-	-	-	-	11
徳島県	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	14
高知県	-	-	-	-	39
福岡県	-	-	-	-	...
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	10
熊本県	-	-	-	-	19
大分県	-	-	-	-	7
宮崎県	-	-	-	-	...
鹿児島県	-	-	-	-	7
沖縄県	-	-	-	-	4

**定点把握疾患表注釈**

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県( ... )が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。



## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。  
\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成18年4週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

感染症週報 第8巻 第4号 平成18年2月10日発行  
発行：国立感染症研究所  
厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部  
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
T E L : 03-5285-1111  
F A X : 03-5285-1129  
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
< 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。